

Is everyone here?

十高南陵祭2012テーマ



新潟県十日町市
新潟県立十日町
高等学校生徒会
編集発行
新聞委員会



クラス部門1位 3年4組「GTK」

●生徒会長 中嶋花純
昨年引き続き、飲食販売のクラス数に上限を設け、色とりどりの個性が発揮されるようにしました。数多くの個性が出し物が揃ったのではないかと感じます。

今年のテーマは「everyone here!」でした。訳は「みんな揃いましたか?」です。(一人では出来ないことも、数人、クラスのみんな、全校生徒が集まればきっと出来る。そして、みんなで決めたこと、みんなで頑張りました。テーマの通り、お互いが協力し合って南陵祭を盛り上げていきたいと思います。自分達の目標に対して、みんなの力を

合わせての良いきっかけになりました。私も、運営だけではなく、自分のクラスで踊ったり、書道部やパフォーマンスを道したり、去年に比べて行事に参加することができるとも楽し、嬉しかったです。多くの人が私と同じように、楽しかったという感想を持ち、みんなが協力するの大きな力を確認できた南陵祭になりました。今後は学校生活もみんな協力することの大切さを忘れず、頑張ります。

●クラス部門1位 三年四組 村山雄大
我がクラス「GTK」は一世を風靡した。主役の吉楽洋平の名演技を村山雄大のリアルなインジメラ演

技、その他男子生徒役、女子生徒役、女教師役全員が輝いていた。この輝きは本家「GTK」にも勝る勢いだった。しかしその輝きも裏側にはたくさんの苦勞があった。まず女教師役の丸山ピーさんのスラが決まらなかった。そして、なかなか撮影のOKも出なかった。しかし、我がクラスはとにかくがむしゃらに頑張った。クラスがまとまり撮影もスムーズになり、そして、どうあっても「GTK」が完成した。私は完成したVTRを見た。一人一人の個性があふれ、その映像を見た瞬間に(ももも)と泣いた。これ、いけてるかも。やべ...これ、これ。と思ったりしました。何もかも順調にいった。誰しもがこのまま成功すると思った。しかし、最後の最後で大きな壁にぶち当たった。(大みなみ笑)それは、ステージでの演技だ。あのホールを自分の前に、マイクも使わずに演技した時に声があんなく通らなかつた。ショックだった。心が崩れ落ちてしまった。でも、ここであきらめたらすべてが終わってしまいます。思い、俺たちはすべてを力を使った。そして、本番当日、心を一つに四組フルパワーで臨んだ結果、大成功した。俺は...俺は...うれしかった。その後、結果発表で1位と言われた時、思わず涙を流した。俺は四組が大好きなんだ。俺は四組が大好きなんだ。俺は四組が大好きなんだ。

●クラス部門2位 一年一組 矢野智士
南陵祭2位を頂けたこと、とても嬉しく思っています。かつて「2位じゃダメなんですか!」と発言された大臣がいらっしやいましたが、まあ、2位でもいいんじゃないでしょうか。少なからず、自分は満足しています。

モザイクアート「London 2012」の企画がクラスで決まったとき、オリンピック開幕前でした。つまりモザイクアートをやることには決まっていた。オリンピックが終わるまでは誰かがモザイクアートを決めてくれません。更にモザイクアートを作ることもできません。日程的に厳しかったです。

準備する時間がかかったものの、写真を貼る作業はクラス全員の協力で予想よりもサクサク進めることができました。仲間には本当に感謝しています。

南陵祭当日、東体館に行くもモザイクアートの前で記念撮影している方が多くいらっしやいました。人間が記憶している量は限界がありますが、あんなにたくさんのモザイクアートの思い出が蘇れば幸いです。

文化祭や学園祭のアイデアがない時、街中やテレビでモザイクアートを見た時、オリンピックが開かれる時、「そういえば、十高でオリンピックをモチーフにしたモザイクアートがあったな。」これは大



クラス部門2位 1年1組「モザイクアート」

●活動発表部門1位 有志団体 I wish
有志団体 I wish
書道部 佐藤愛美 (原稿 伊藤 愛)

私たちが書道部は、作品展示と書道パフォーマンスをしました。

作品展示は、部員それぞれが臨書する古典を、自分の納得のいく作品に仕上げるまで何度も練習して、当日には良い作品を展示することができました。

そして書道パフォーマンスでは、今年のテーマである「十高色」に因んで、福山雅治さんの「虹」を作曲しました。爽やかな歌に合わせて8x5mの大きな紙に力強く書き上げました。去年のものと比べて



書道部による書道パフォーマンス

南陵祭結果

- 【クラス部門】**
1位 3年4組: GTK (劇・ダンス)
2位 1年1組: モザイクアート「London 2012」
3位 1年8組: 駄菓子屋
- 【活動発表部門】**
1位 有志団体: I wish
2位 書道部: 書道パフォーマンス
3位 有志団体: もも女

きくべきだったなあ。記憶の片隅にそう置かれていたならば、嬉しい限りです。

●クラス部門3位 一年八組 中津柚月
私たちが一年八組は南陵祭で「Crazy・ホーリー」のピンを倒してへ引き寄せ、お菓子をもろもろという内容でした。正直最初は何をやるかは迷ってしまいましたが、準備をはじめたのが遅くなってしまい大変でした。自分があり頼りがなく、係決めやみんなの意見を聞くなど、級長のおかげで進めたところをなんとかスムーズにできたり、行事係のみんなが放課後手伝ってくれたおかげで当日まで間に合うことができました。

南陵祭当日、はじめはお客さんがきてくれるのだからという不安なところから大人の人達が自分かと思っていて、街中やテレビでモザイクアートを見た時、オリンピックが開かれる時、「そういえば、十高でオリンピックをモチーフにしたモザイクアートがあったな。」これは大

ってしましました。クラスのみんなも楽しんでくれていたのよかったです。

三位という結果を残せ、いい思い出ができました。八組のみんなの力があっていきました!!

●活動発表部門2位 有志団体 I wish
有志団体 I wish
書道部 佐藤愛美 (原稿 伊藤 愛)

私たちが書道部は、作品展示と書道パフォーマンスをしました。

作品展示は、部員それぞれが臨書する古典を、自分の納得のいく作品に仕上げるまで何度も練習して、当日には良い作品を展示することができました。

そして書道パフォーマンスでは、今年のテーマである「十高色」に因んで、福山雅治さんの「虹」を作曲しました。爽やかな歌に合わせて8x5mの大きな紙に力強く書き上げました。去年のものと比べて

皆さん楽しんでいただけました。去年と少し違います。私も顧問の成田先生が背中「十高書道」の字を手掛けたオリジナルTシャツをみんなでお揃いでカラフルな衣装の上に着用しました。観客の皆さんも私たちが楽しめたパフォーマンスができて本当によかったです。

十高書道部のパフォーマンスはさらに進化します。来年もどうぞお楽しみに!!

●活動発表部門3位 三年五組 山本夏希
私たちが今年発表のアイドゥ、週末ヒロイン、ももいろクローバーZ!!のコピーユニット、もも女です。先日は大変お疲れ様でした。盛り上げましたね。

さて、私たち7人もももクロに負けたくないの全力パフォーマンスは、どうでしたか私たちがダンスで頭を振りすぎて驚いた人も多くいるでしょう。しかしながらあの激しいダンスの練習を始めたのは夏休みが終わりからなので、練習前には集められたものの、全練習していませんでした。でも見たところ、ある人もいます。それからの私たちの練習を見てくださるのを、たくさん



I wish

た。夏休み前に私たちが口を大好きだということを集めてくれた7人、あんな最高に楽しいことができて本当に良かったです。(ちなみにもも女は、Z伝説へ行っけっ! 秘密少女 down aimaxxです。)こんなステキな南陵祭をありがとうございました。来年私たちが受け継いでくれる7人がいること、学校外の活動が今の小さな野望です。(笑)ももクロ万歳! もも女万歳! もも女ありがとう!!



I wish



先生訪問



今年の4月に赴任された2人の先生を訪問いたしました。

Q なぜ先生になったのですか。
 A 小6のときに百人一首の大会で、響きの美しさをリスカの音色に惹かれて響きの美しい曲が大好きになりました。小、中、高と楽しい学校生活を送っていたので、「他の人にも学校の楽しさをわかっけてあげたい」と思ったのがきっかけです。

Q なぜ先生になったのですか。
 A 大学生の時に、バトミントン部がスキー部の顧問をしたと聞きました。(自分がプレーしたかっただけです。安易な考えでここまで来てしまいました。)
 Q どんな高校生でしたか。
 A 部活はしていませんでした。家に帰ってテレビをみていただけでした。何かを本気でやりたかった。

Q 真面目に見える高校生でした。美意識も高いのではないかと、他人に迷惑をかけないでほしいという行動につながります。
 Q 十高生の印象はどのようなですか。
 A 素直で人懐っこい印象です。人当たりのいい生徒が多いです。大きな声で話します。その大げさなところが、S.M.です。



たけど何もしていませんでした。今思うと、もっと外の世界に触れて高い意識を持つべきか一生懸命なのかな。もっとたいななかな。
 Q 十高生の印象はどのようなですか。
 A 部活に一生懸命なのがうらやまします。でも、勉強は一生懸命ではないですね。もっと本気になれば伸びるのだからと願います。

Q 十高生へ一言お願いします。
 A 今は不自由かもしれませんが、後から羨望の眼差しが降りかかってくる。自分自身で責任を持って判断し、それを責任を持ってこなす。それが強くなると思います。

Q 十高生へ一言お願いします。
 A 一生懸命になれるものがある。一生懸命になれる。でも、真面目に勉強していきなさい。部活も勉強も両方できる。一生懸命やる価値を本気で知ってほしい。学校の授業をもうさかんにやいなさい。もっと外の世界に意識を向けてほしいです。



迫力のある演奏で会場を魅了した吹奏楽部

十高 英雄伝 吹奏楽部

私たち吹奏楽部は、現在二年生十四名、一年生十五名の計二十九名で活動しています。
 今年の夏のコンクールでは、県大会で金賞、県代表に選ばれ西関東大会に出場し、銀賞を受賞しました。約半年間、コンクールで演奏する課題曲、自由曲を練習してきて、全員が心を一つにし、本番では私たちが目指す「音響伝心」をすることができました。
 九月に三年生が引退して新体制になり、来年に向けて一、二年生でサウンド創りをしています。今年は地域の行事で演奏させていただく機会が多くありました。演奏会を通して、達成感や一つのステージをやり遂げることの大変さを実感しました。初めは不安な面もありましたが、回数を重ねるごとに少しずつ自信がついてきました。来年の夏のコンクールに向けて、今が基礎固めなので、個人や全体がレベルアップできるように努力していきます。

日々練習ができるのも、私たちを支えて下さる多くの方々がいるおかげです。その感謝の気持ちを持ち、演奏で伝えていけるようにこれからも頑張ります。



校内持久走大会 20傑

男子			
位	番	氏名	時間
1	3120	田村和基	18.44
2	2236	村山純平	19.06
3	3122	中島健太	19.16
4	3515	志賀文也	19.17
5	3706	太田将史	19.20
6	2434	柳 恵汰	19.22
7	2525	中村和輝	19.24
8	3611	小林誠一郎	19.47
9	1431	廣井岳未	19.57
10	3818	中町良樹	20.04
11	1436	宮崎大樹	20.30
12	1814	佐藤春輝	20.36
13	1607	春日 惇	20.40
14	2719	根津勇介	20.47
15	1719	富澤勇太	20.55
15	1738	吉原広太	20.55
17	2732	山本幸希	20.57
18	1122	名地竜祐	21.06
19	3730	吉澤拓真	21.08
20	3824	星名雄太	21.12

女子			
位	番	氏名	時間
1	3635	松栄毛毛子	11.17
2	3329	服部奈々絵	11.50
3	1112	小宮山冬花	12.16
3	1536	保坂実希	12.16
5	1310	児玉美希	12.18
6	1627	萩原 愛	12.23
7	3304	大平麻生	12.25
8	1422	滝澤幸那	12.29
9	3723	村山菜穂	12.39
10	2629	服部史子	12.50
10	3217	佐藤明日夏	12.50
12	2213	齋木愛理紗	12.54
13	3415	坂詰和絵	13.07
14	2411	酒井梨奈	13.15
15	1513	北嶋萌々子	13.22
16	1811	児玉怜美	13.39
17	1115	佐野涼香	13.47
18	2508	小澤 僚	13.50
19	2226	庭野愛美	13.52
20	2223	中村麻里	13.54
20	2416	志田美紀	13.54